

◆ブタ下顎骨を用いた歯周組織再生療法と結合組織移植術の実践

本講座は、多くの歯周外科治療実績があり、臨床研究でその成果を発信しています。予知性の高い歯周外科治療の手技を学んでいただきます。

【講師】

中山 洋平 日本大学教授

(所属学会)

日本歯周病学会

日本臨床歯周病学会

日本歯科保存学会

国際歯科学研究学会 (IADR) 会員

【講義】

50 分×2 (9:00～9:50, 10:00～10:50)

歯周治療基本治療とリスクファクター

歯周外科治療の種類

歯周組織再生療法

骨欠損と骨移植術 (骨補填剤)

再生療法の手技の特徴

歯周形成手術

歯肉退縮と根面被覆

【実習】

4 時間 30 分 (11:40～16:10, 休憩含む)

ブタ下顎骨を用いて、歯周組織再生療法と結合組織移植術の手技を学んで頂く。歯周組織再生療法 (エムドゲイン®ゲルおよびリグロス®) について、改良型歯間乳頭保存術の手技を実践する。反対側では、人為的に施した歯肉退縮に対して、結合組織移植術を併用した歯肉弁歯冠側移動術を用いて根面被覆を実践して頂く。講義の一部では科研製薬からリグロス®についての説明 (受講者は購入 e-learning 免除になります) して頂く。受講後には、エムドゲイン®およびリグロス®のサーティフィケートを授与します。